



消防通信

No.52



令和6年度双葉消防本部スローガン
「全力で その先へ 双葉消防！」

発行日 : 令和6年7月1日
発行元 : 双葉消防本部 総務課
所在地 : 檜葉町大字山田岡字仲丸1-110

真夏の車内は灼熱地獄！ 車内に放置は絶対NG！！

炎天下における自動車内の温度は30分で50℃にも達し、ダッシュボード周辺は70～80℃に達することもあります。このような状況下では、以下の点に留意してください。

炎天下の車内に放置してはいけないもの

(1)スプレー缶



虫除けスプレーや冷却スプレーなど、スプレー缶は高温になると破裂したケースもあります。

(2)パソコン・スマートフォン



パソコンやスマートフォンに内蔵されているリチウムイオン電池は高温下で爆発する危険性があります。

(3)ガスライター



高温に至ると内部のガスが膨張し破裂する可能性があります。
また、破裂箇所から可燃性ガスが漏れ、引火したケースもあります。

(4)アルコール消毒液



アルコール消毒液は温度が上がると可燃性ガスが発生します。
可燃性ガスはライターの火や、静電気などで引火する恐れがあります。

熱中症は予防が大事！ 熱中症特別警戒アラートを活用しましょう！

「熱中症特別警戒アラート」とは、特に暑くなると予測された日の当日や前日に、環境省や気象庁が注意を呼びかける情報です。

暑さ指数(WBGT)		注意事項
35以上	熱中症特別警戒アラート	危険な暑さから命を守る行動をとる。
33以上	熱中症警戒アラート	運動は原則中止・外出は控える。
31以上	危険	高齢者においては安静状態でも発生する危険性が高い。外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。
28以上31未満	嚴重警戒	外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。
25以上28未満	警戒	運動や激しい作業をする際は、定期的に十分に休息を取り入れる。
21以上25未満	注意	一般的に危険性は少ないが、激しい運動や重労働時には発生する危険性がある。

熱中症を予防するため適度な運動をおこない、適切な食事、十分な睡眠をとりましょう。

暑さに負けない
体力をつけよう



バランスのよい食事で
体調をととのえよう



涼しくして寝よう



のどがかわいてなくても



水分補給を！